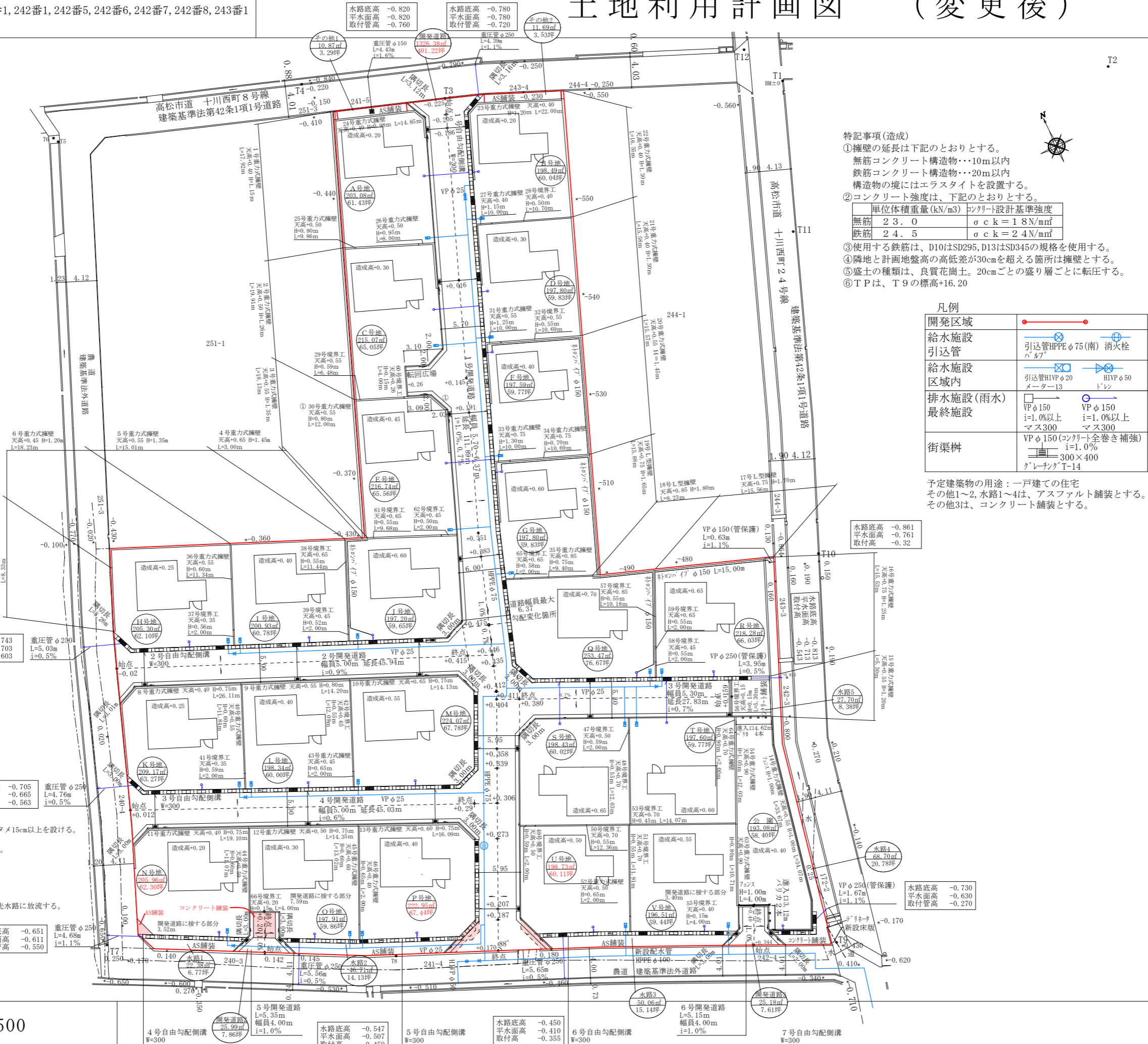


用途別一覧表

用途	面積 m ²	割合
宅地	4551.42	71.60%
公園	193.08	3.04%
開発道路	1377.55	21.67%
その他	50.26	0.79%
水路	184.13	2.90%
合計	6356.44	100.00%



特記事項(造成)

- 擁壁の延長は下記のとおりとする。
無筋コンクリート構造物...10m以内
鉄筋コンクリート構造物...20m以内
構造物の境にはエラストイトを設置する。
- コンクリート強度は、下記のとおりとする。

単位体積重量(kN/m ³)	コンクリート設計基準強度
無筋 23.0	σ c k = 18 N/mm ²
鉄筋 24.5	σ c k = 24 N/mm ²

- 使用する鉄筋は、D10はSD295, D13はSD345の規格を使用する。
- 隣地と計画地盤高の高低差が30cmを超える箇所は擁壁とする。
- 盛土の種類は、良質花崗土。20cmごとの盛り層ごとに転圧する。
- T Pは、T 9の標高+16.20

凡例

開発区域	記号
給水施設	引込管HPPE φ75(南) 消火栓
引込管	引込管HPPE φ20
給水施設	HVP φ50
区域内	メーター13
排水施設(雨水)	VP φ150
最終施設	VP φ150 (コンクリート全巻き補強)
街渠樹	マス300

マス300
グレーチング T-14

予定建築物の用途：一戸建ての住宅
その他1~2, 水路1~4は、アスファルト舗装とする。
その他3は、コンクリート舗装とする。

特記事項(排水)

- 排水管の勾配は、下記の流速となる勾配を設定。
雨水施設は、0.80~3.00m/sの範囲となる勾配
汚水管は、原則は2%の勾配、できる限り1%を確保する。
上記の勾配が無理なら、0.60~3.00m/sの範囲となる勾配
- マス間の管延長は、管口径の120倍の長さ以内とする。
- マスの大きさは、下表のサイズとする。

マスの高さ	マスの大きさ
80cm以下	300
90cm以下	350
100cm以下	400
120cm以下	450
150cm以下	500

- 雨水マス及び自由勾配側溝が最終マスとなっているところは泥タメ15cm以上を設ける。
- 自由勾配側溝のグレーチングは、起点と終点に設置する。
その他の部分では10mに一箇所グレーチング(T-14)を設置すること。
- 排水管の交差する部分のクリアランスは10cm以上確保すること。
- 車両通行部かつ土被り60cm未満の部分については、管保護を行う。
- 宅内排水管の土被りは、20cm以上とする。
- 開発協議の対象は、最終マスから一次放流先までとする。
- 区画内には、合併処理浄化槽を設置する。
- 合併処理浄化槽により処理した水は、宅内最終マスを經由して地先水路に放流する。

開発許可
年月日

第 平成 年 月 日
号

申請者

徳島県板野郡北島町高房宇勝瑞境三六番地一
株式会社アルファード
代表取締役 七條 政利

作成者
住所・氏名

徳島県板野郡北島町高房宇勝瑞境三六番地一
株式会社アルファード
代表取締役 七條 政利